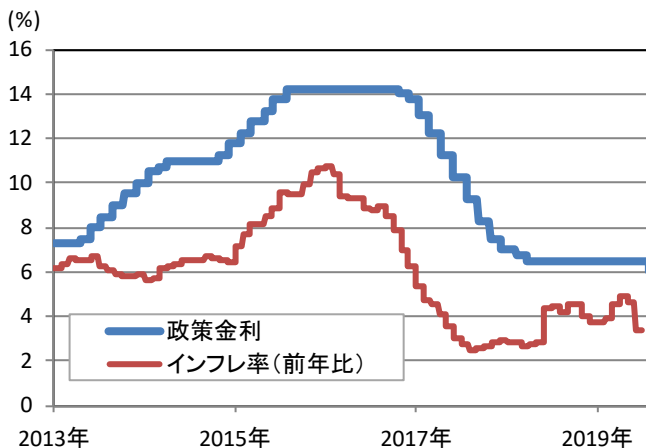


## ブラジルの政策金利の引き下げについて

2019年7月31日（現地時間）、ブラジル中央銀行は、COPOM（金融政策委員会）において、Selic（政策金利）を0.5%引き下げ、年率6.0%とすることを決定しました。

世界経済が減速するなか金融緩和を迫られていたブラジル中央銀行は、通貨安を招く恐れがあるとして金利引き下げを先延ばしして来ましたが、今回1年4カ月ぶりの利下げに踏み切りました。ブラジル中央銀行は、弱いインフレ見通しに伴い一層の緩和が可能となるとの認識を示しました。

ブラジルの政策金利とインフレ率の推移  
（2013年1月1日～2019年7月31日）



ブラジルの政策金利と変化幅

日付	政策金利 (%)	変化幅 (%)
2017年10月25日	7.50	-0.75
2017年12月6日	7.00	-0.50
2018年2月7日	6.75	-0.25
2018年3月21日	6.50	-0.25
2019年7月31日	6.00	-0.50

\* 政策金利: Selic を使用。

\* 出所: ブラジル中央銀行、ブルームバーグのデータよりBNPパリバ・アセットマネジメント株式会社作成

### 本資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料はBNPパリバ・アセットマネジメント株式会社が上記の時点に作成したものです。特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における統計等は、当社が信頼できると思われる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。